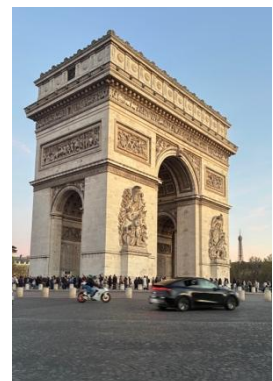


月例報告書

みなさん、こんにちは。寒い時期から日差しが強い時期に入り暖かくなってきました。ディジョンは自然が多く、道を歩いているだけで春の訪れを感じることができます。こちらにきて3ヶ月ほど経ち、生活にも慣れてきました。4月は二週間ほどの休暇があったのでその様子を書いていきます。

2度目のパリ旅行

2度目のパリにいきました。1日目はモンブラン発祥のお店と言われるモンブランのお店にいきました。お店の前に行くとき多くの人々が並んでいて30分ほど並び入店することができました。お店の中に入るとパティスリーやお土産コーナーがあり、カラフルで可愛いスイーツにうっとりしました！2階に案内してもらい、とうとうモンブランをいただくことができました。マロンペーストはととても濃厚で中のミルクとメレンゲととてもマッチしていました。モンブランの中にメレンゲが入っているのは初めてだったので驚きました。その後、ノートルダム大聖堂に行きました。中に入るとステンドグラスから光が差し込んで石壁も白いのでとても明るく綺麗で圧巻でした。教会内ではちょうどイースターの特別なミサが行われていました。あまりミサを見ることはなかったのですが、実際に焚かれているお香や神父さんが話している雰囲気を感じることができました。2日目はこのパリ旅行のメインであるモン・サン・ミッシェルに行きました。今回は不安だったのでバスで行くツアーを申し込んで行ってきました。パリからは片道4時間ほどかかりましたが、道中もフランスの高原や牧地を見ることができ楽しかったです。島周辺は何もなく、この孤島の厳かな雰囲気が際立っていました。海の潮の香りもする中で、入島すると所狭しとお店が並んでいて、急斜面を登ると修道院の中に入ることができます。派手な建物ではないですが、歴史を感じることができます。この島には郵便局もありここから送ると消印が特別なものになるので、祖母にポストカードを送りました。天気にも恵まれ、モン・サン・ミッシェルの風景は今まで見た景色の中で一番だと思うくらい素晴らしいものでした。次訪れるチャンスがあるならば、宿泊をしてみたいです。3日目はオランジュリー美術館に行きました。モネの睡蓮はととても大きく、2部屋計8枚の絵画を部屋の真ん中の椅子に座りじっくり見る時間はとても有意義なものでした。



ジュネーヴ・ロンドン旅行

休暇後半はジュネーヴとロンドンを訪れました。今回はLCCの飛行機を利用し、ジュネーヴ空港からロンドンに移動しました。ジュネーヴでは、レマン湖やサンピエール大聖堂、花時計を訪れました。サン・ピエール大聖堂には地下遺跡もあり、古代空の地層や発掘物を実際に見ることができました。宿泊はフランス側だったのですが、かなり住宅地の近くのホテルに泊まり、家畜の牛を間近に見ることのできる道もあってびっくりしました。ロンドンへは国際線になるので、朝早くから行動し、保安検査や出国審査に備えました。問題なく搭乗手続きを済ませることができ、出国審査の時は日本語を話することができるスタッフの方だったので異国の地で日本語を話せることに感動しました。無事に入国することができ、1日目はキングスクロス駅、大英博物館とビックベン、ウェストミンスター寺院、バッキンガム宮殿を見に行きました。ロンドンの街並みはパリとは違ってレンガ造りの建物が並びどちらかというと落ち着きとロイヤルさを感じました。2日目はアビーロードとワーナースタジオに行きました。私は、小学生の頃からハリーポッターの小説を読んだり、映画を何度も見ていたりしたので、魔法の世界をどのように創り出していたのかを細かいところまで見ることができ、大興奮でした！5時間ほど滞在してグッズも購入することができ、大満足でした。3日目はシャーロック・ホームズ博物館に行ってきました。小説の中の世界が再現され、執筆当時のロンドンの家がどうなっていたのかを見ることで楽しかったです！また、イギリスの料理は日本人の口には合わないという噂を聞いていたのですが、私はとっても美味しかったです。特にフィッシュアンドチップスは淡泊なたらとタルタルやケチャップ、ビネガーと合い、大好きな食べ物になりました。ロンドンでは店員さんが食事中に話しかけてくれるので、簡単なやり取りをすることもできました。円安が進んでいることもあり、物価が高くいつも頭の中で円換算すると高いなと感じることが何度もありました。ユーロも普段高いですが、スイスフランやポンドはさらに高く、日本円の価値の低さと欧州の人々の普段の給料の高さを感じずにはられませんでした。今回の旅は少ない時間で行けなかったところもあったので次はゆっくり訪れたいです。

